2012
4
No.31

The Kashiwara Mihariban
かしわら見張り番

発行所 かしわら見張り番

代表 はまうら佳子
〒582-0026
柏原市旭ヶ丘2丁目4番25号
電話 072-977-5502
FAX.072-977-8782

市長・議員・職員は給与を下げるべき！

まさか！この財政難に議員の報酬が増額された！

柏原市議会は3月、平成24年度の議員報酬を月額1万円減額する一方、ボーナスを10％増額する条例の変更案を全会一致で可決した。

ボーナスの増額分が報酬の減額分より上回り、議員一人当たりの報酬がかえって増額となってしまった。

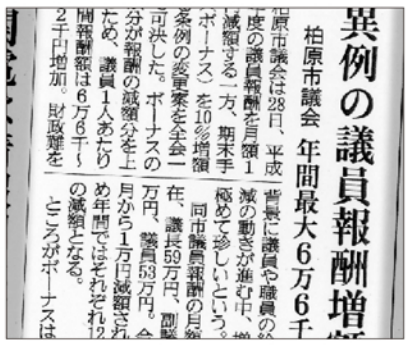
いずれにしても議員たちは、議会を通してしまった。全員の責任として、市民の責めを受けねばならない!!

まずは見張り番発行者として市民の皆様にお詫び

まずは、見張り番を発行する者として、柏原市政ならびに長年の悪しき慣習が続く議会運営委員会や予算委員会の進行により、この非常識な議案に対して、最後まで抵抗することができず、案件を通してしまったことをお詫びいたします。

産経新聞によると、「議員一人当たりの年間報酬額は6万6千円～4万2千円増加。財政難を背景に、議員や職員の給与制限の動きが進む中、増額はきわめて珍しいという」「同市議員報酬の月額は現在、議長59万円、副議長55万円、議員53万円、今年4月から1万円減額されるため、年間ではそれぞれ12万円の減額となる。ところが、ボーナスは10％増額となり、議長は18万円増の274万9千円、副議長は17万円増の256万円、議員は16万2千円増の246万5千円となる」。

この内容は、全て事実であり、市民の皆様に非難されても当然であります。議員報酬・定数は、一議員では決められませんが、流されることなく意志貫徹すべきであったと思っております。



異例の議員報酬増額

柏原市議会 年間最大6万6千

柏原市議会は28日、平成24年度の議員報酬を月額1万円減額する一方、期末手当（ボーナス）を10％増額する条例の変更案を全会一致で可決した。ボーナスの増額分が報酬の減額分を上回るため、議員1人あたりの年間報酬額は6万6千～2千円増加。財政難を背景に議員や職員の給与制限の動きが進む中、増額はきわめて珍しいという。

同市議員報酬の月額は現在、議長59万円、副議長55万円、議員53万円。今年4月から1万円減額されるため、年間ではそれぞれ12万円の減額となる。

ところがボーナスは

職員の給与は全国トップクラス 人件費は赤字財政の大きな要因

柏原市の財政は、この6年間で、30億近い基金が取り崩された。財政赤字の実態、基金取り崩しの内容は、市長からは、ほとんど明らかにされていない。

職員数、給与にも大いに問題がある。柏原市の職員給与は、大阪府内、全国でも常にトップのランクに位置し、人件費などは、市の赤字財政の大きな要因になっていると思う。

少しでも赤字財政を改善するのであれば、議員報酬減額、市長、管理者、職員の給与を10％カットすれば、4億円程削減できると思う。赤字の続く、市立柏原病院の赤字分が補填できる。給与の低い若い職員には、減給率を低くし、高額な職員には、カット率を多くする調整は必要であると思う。

多すぎる嘱託職員の数 必要な人数にして経費削減を

そして、柏原市は、嘱託職員が多すぎる。いわゆる天下りである。この天下り職員達の給与は年間200～300万円と言う事である。相当な額の人件費となっている。本当に必要な人員に絞り、少しでも経費の無駄づかいをおさえるべきである。

市長、議員、職員が一丸となって 財政難に取り組んで行く必要がある

市長をはじめ、議員、職員が一丸となって、柏原市の財政難に取組んで行かなければならないのに、今回の議員報酬に関する条例変更を最後まで抵抗できず通してしまったことは、どのような言い訳もできず市民の皆さまの厳しい批判受けねばならないと思っております。

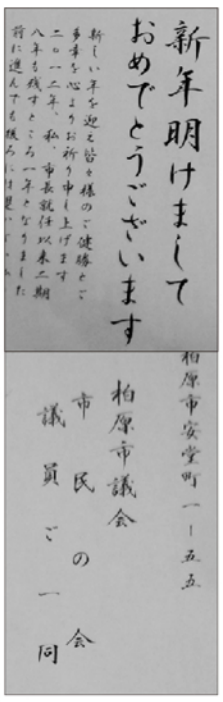
議員は、議会、委員会等のあり方として、ただ行事を流すという悪しき慣例に流されず、1人ひとりの議員が市民の代表として、しっかり仕事していく必要があります。

今後において、市政や、議会の悪しき風習（長老議員が議会、委員会を牛耳る、あるいは議員が市長の目を恐れて議会、委員会で発言しないなど）に怯むことなく、真に市民ための仕事をしていかなければならないと、反省とともに、見張り番の新たなる決意をさせていただきます。

議会開会中に、各会派宛に送られてきた一通の封書。まさに議会を冒涜する卑劣な行為！

内容は、常識を外れた副市長選任案件を通すために、議員に圧力をかけるための文章!!

宛名・差出人の書体が、公職選挙法に違反して市民に出された年賀はがきの書体（印字）と酷似!?現在、科学的な手段で鑑定・検証中！



新年明けまして
おめでとうございます

新しい年を迎え皆様ので健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます
二〇一二年、私、市長就任以来二期八年も残すところ一年となりました
行に遅んでも残るに甘更いてみた

柏原市安堂町一―五五
柏原市議会
市民の会
議員 ご一同

この個人名匿名の封書の中身は、岡本市長が、あの赤字垂れ流しの総責任者であった病院事業管理者の吉田氏を、副市長候補として選任する人事案件を議会に提出した。人事案件が議会に否決されることを恐れた人物が、極めて焦り賛成多数による採決に持ち込むために、各会派宛に郵送された書面である。

この文章の内容は、決して市民では使うことのない議場内用語や市民では知る由もない議会運営の中身を語り、全体を通して読めば誰もが一目瞭然。市政あるいは議会内部の人物が書いた書面であることが分かる。また、封書宛名や差出人の書体・印字が、公職選挙法に違反して市民に出された年賀はがきの書体・印字と極めて酷似しているのである。

今回のことは、議会運営や議員の活動を冒涜する極めて卑劣な行為であり、その事実の解明をし、市民の皆様に報告することが、議会として議員としての責任であり、今後、この書面の差出人の調査や、書体・印字の科学的鑑定検証により、その真実を議会で追及していく予定である。

かしわら新辞典

「見ざる聞かざる言わざる」

余計なことは見ない、聞かない、言わない、ということを表す。

トップの横暴に、見ないふり?
聞かないふり?
何も言わないのは、保身のため?
そりゃ、給料が上がったんだもんね～、
何も言えないよな～